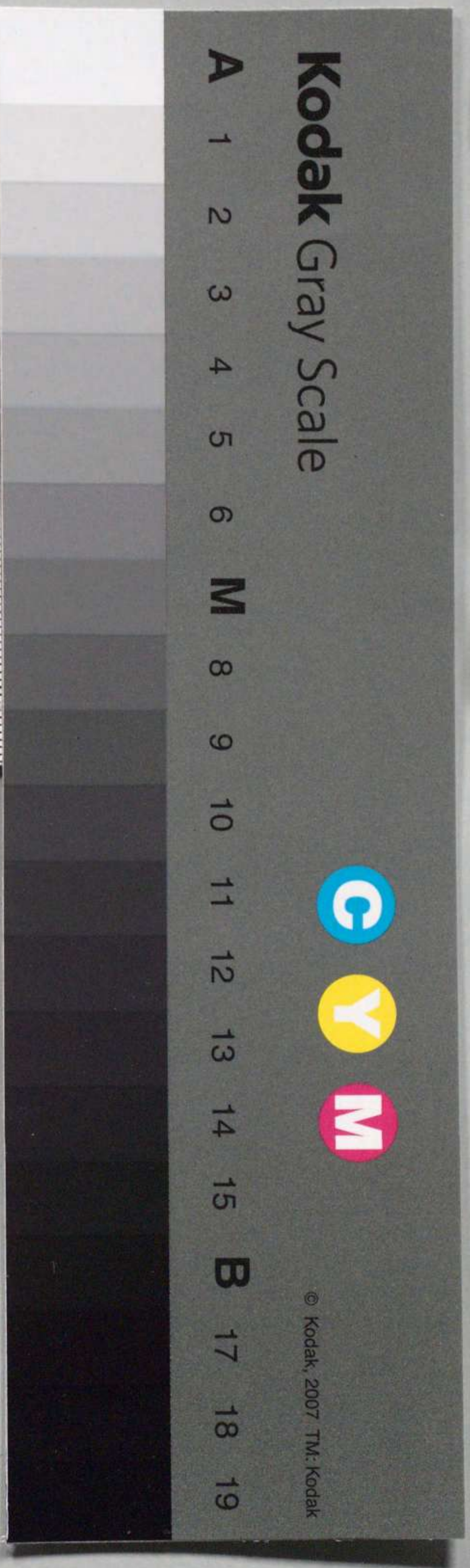
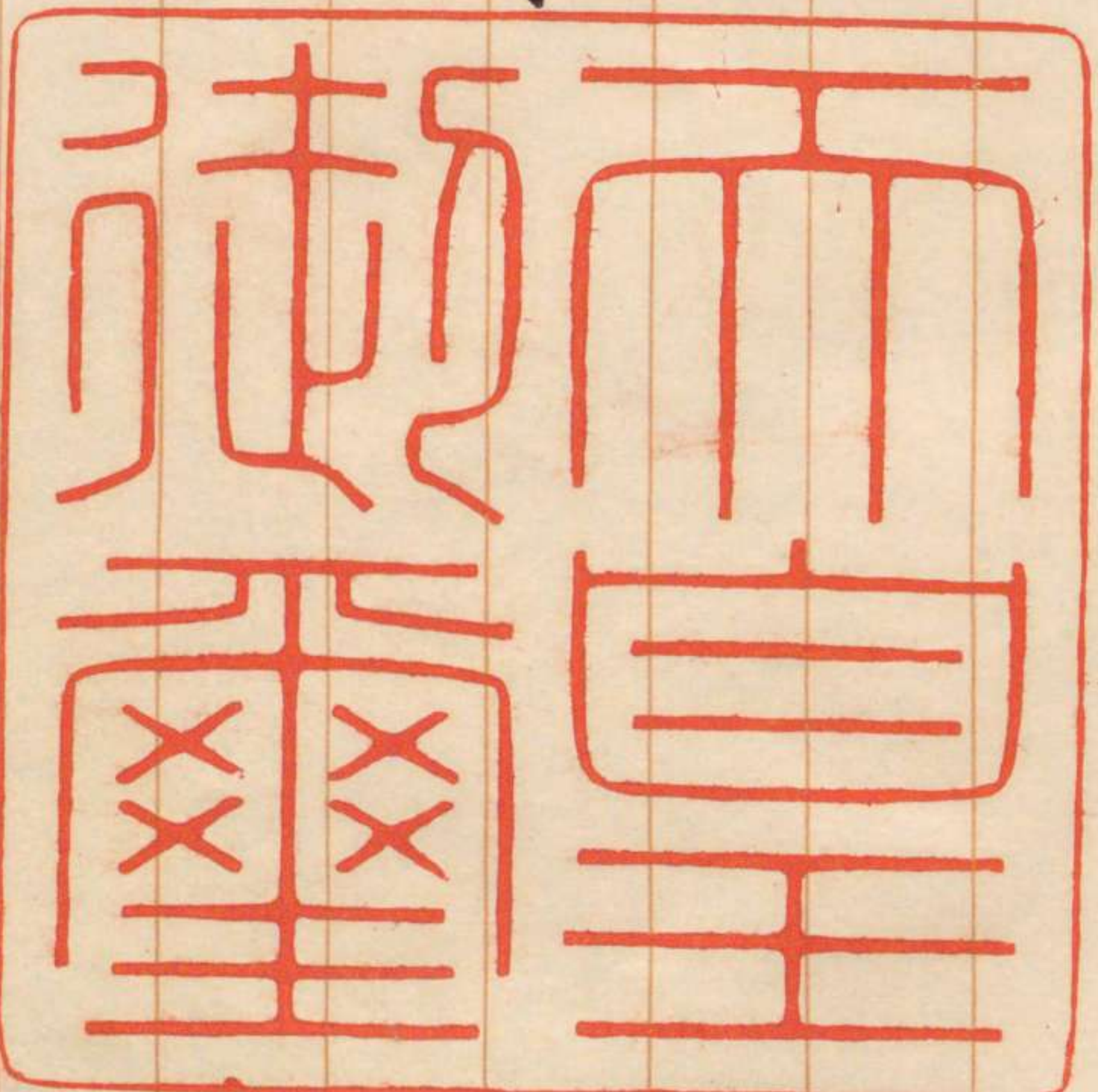


法律第七十八號

朕登記法中改正追加ノ件ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム此法律ハ明治二
十三年十一月一日ヨリ施行スヘキコトヲ
命ス

睦仁



明治二十三年九月一日

内閣總理大臣伯爵山縣有朋
内務大臣伯爵西鄉從道
司法大臣伯爵山田顯義
大藏大臣伯爵松方正義

法律第七十八號

明治十九年法律第一號登記法中左ノ通
改正追加ス

第一條ニ左ノ一項ヲ加フ

農商務省特許局ニ於テ登録シタル特
許意匠及商標ノ登記ハ本人ノ居住地
ヲ管轄スル登記所ニ於テ之ヲ為ス可
シ

第八條 登記ハ契約者雙方又ハ其代理
人登記所ニ出頭シテ之ヲ請求ス可シ

登記ヲ請フ者アルトキハ登記官吏ハ
之ヲ受付帳ニ記載シ契約者ヨリ差出
シタル書類ノ受取證ヲ下付ス可シ
登記ヲ為スニハ登記ノ番號ヲ記シ登
記官吏之ニ署名捺印ス可シ
第九條第一項ノ命令書下ニ又ハ官廳
ノ照會書ハ八字ヲ加フ
第二項ヲ削除シ左ノ一項ヲ加フ
前項ノ記入ハ裁判所又ハ官廳ヨリ直
ニ之ヲ求ム可シ

第十一條中「出頭シテ」ノ四字ヲ削除ス
第十四條 地所建物船舶ノ賣買讓與ニ
付キ登記ヲ請フトキハ契約者雙方出
頭シテ其證書ヲ示シ其署名捺印シタ
ル謄本一通ヲ差出ス可シ但第九條第
十六條第十七條第十八條及第十九條
ノ登記ニ付テハ證書ヲ示スノ限ニ在
ラス
本條ノ謄本ハ登記簿ノ一部トシテ之
ヲ添へ置ク可シ

證書ニ塗抹改竄アリテ利害關係人ノ承諾シタル證ナク登記官吏ノ求ニ應シ請求者ヨリ之ヲ疏明スルコト能ハサルトキハ登記官吏ハ登記ヲ拒絕スルコトヲ得

第十五條第二項中「親屬」下又「上」ニ「三名以上」ノ四字ヲ加フ

第十六條ニ左ノ一項ヲ加フ

本條ノ登記ハ其處分ヲ為シタル官廳ヨリ直ニ之ヲ求ム可シ本項ノ規定ハ

第十七條
ノ場合ニモ亦之ヲ準用ス

第二十一條第一項
地所建物船舶ノ所入書入ニ付テモ亦

第十四條ヲ準用ス

第二十三條 質入書ノ契約ノ全部若クハ一部ノ解除又ハ變賣ニ付テモ亦第十四條ヲ準用ス

第二十八條ニ左ノ一項ヲ加フ

第九條第十六條第十七條及第十九條

證書ニ塗抹改竄アリテ利害關係人ノ
承諾シタル證ナク登記官吏ノ求ニ應
シ請求者ヨリ之ヲ説明スルコト能ハ
サルトキハ登記官吏 登記ヲ拒絶ス
ルコトヲ得

第十五條第二項中「親」下又「上」ニ
名以上ノ四字ヲ加

第十六條ニ左ノ一
本條ノ登記
ヨリ直ニヤ
カヲ為シタル官廳
シ本項ノ規定ハ



第十七條及第十九條ノ場合ニモ亦之
ヲ準用ス

第二十一條第一項

地所建物船舶ノ質入書入ニ付テモ亦
第十四條ヲ準用ス

第二十三條 質入書入契約ノ全部若ク
ハ一部ノ解除又ハ變更ニ付テモ亦第
十四條ヲ準用ス

第二十八條ニ左ノ一項ヲ加フ

第九條第十六條第十七條及第十九條

ノ場合ニ於テ處分ヲ為シタル官廳ヨ
ヨリ登記ヲ求ムルニハ登記料ハ登記
印紙ヲ請求書ニ貼用シテ其官廳ニ納
メシメ官廳ヨリ之ヲ登記所ニ送付ス
可シ

第二十九條 第十五條ノ登記ニ關シ地
所ニ付テハ一筆毎ニ金三錢ヲ納メシ
メ建物船舶ニ付テハ時價相當ノ價格
ヲ定メ第二十五條ニ掲クル金額ノ區
別ニ從ヒ每一件ニ其登記料ノ五分一

ヲ納メシム但一件ニ付金三錢ヨリ下
スコトヲ得ス

第十五條第一項ノ場合ニ於テ家督相
續ノ日ヨリ六十日ヲ經過シタルモノ
ニ付テハ讓與ノ登記料ヲ納メシム

第四十條 登記簿ニ未タ登記セサル地
所建物船舶ニ付キ從來保有セル所有
權ヲ明確ナラシメント欲スル者ハ管
轄登記所ニ其所有權ノ登記ヲ請フコ
トヲ得

右ノ登記ヲ請フ者ハ物件ヲ明示シタル請求書ニ其所有權ノ證明書類ヲ添へ之ヲ登記所ニ差出ス可シ但其所有權ヲ取得シタルコトヲ證スル證書ヲ其證明書トシテ差出ストキハ第十四條ヲ準用ス

本條ノ登記ニ關シ地所ニ付テハ一筆毎ニ金壹錢ヲ納メシメ建物船舶ニ付テハ一件毎ニ金壹錢ヲ納メシム

第四十一條 登記所ハ初テ登記ヲ為シ

タル地所ニ付テハ之ヲ其地ノ土地臺帳所管廳ニ通知シ其所管廳ヨリハ右ノ地所ニ付キ分合筆又ハ地番號及地目ノ變換アル毎ニ之ヲ登記所ニ通知ス可シ

土地臺帳所管廳ハ明治二十二年勅令第三十九號ニ依リ登記所ヨリ所有ノ移轉又ハ質入ニ付キ通知ヲ受ケタル地所ニ關シ前項ノ變換アルトキモ亦通知ヲ為ス可シ

登記所ハ前二項ノ通知ニ依リテ登記簿ニ其變換ノ旨ヲ追記ス可シ

内
附